

2022年9月30日  
イオン株式会社  
マックスバリュ西日本株式会社

～ P P Aモデル導入で脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速 ～  
**マックスバリュ西日本で初となる  
再生可能エネルギー100% 店舗が誕生します**

マックスバリュ西日本株式会社（以下、MV西日本）は、2022年10月8日に開店予定のマルナカまんのう公文店（香川県仲多度郡まんのう町公文字垂水367）で使用する電力のすべてを再生可能エネルギーで賄います。使用電力の100%を再生可能エネルギーで賄う店舗の運営は、MV西日本としては初めてです。

マルナカまんのう公文店は、P P Aモデル<sup>※1</sup>導入で店舗の屋根に最大417kWの発電能力を持つ太陽光発電システムを設置し、同店で使用するグリーン電力の約30%超を賄える見込み<sup>※2</sup>です。不足分は地産地消の再エネ電源を活用し、CO<sub>2</sub>排出実質ゼロの店舗運営を実現します。

また、同店では高効率空調機やLED照明の採用で省エネにも取り組むほか、自然冷媒の冷蔵・冷凍ケースを採用し、フロン漏洩にも対応し、環境負荷低減に最大限に配慮した店舗づくりに取り組めます。

イオンは、脱炭素社会の実現をいち早くグループ全体の重点課題として掲げ、具体的なCO<sub>2</sub>排出量削減目標を定めて温室効果ガスを削減してまいりました。現在は、「イオン 脱炭素ビジョン」に基づき、2040年までに店舗から排出するCO<sub>2</sub>総量ゼロを達成すべく、AIを活用した先進的な省エネ技術の導入や、太陽光発電設備の導入、およびお客さまからの余剰再エネの調達など、様々な取り組みを加速しています。

今後もすべての事業活動で持続可能性を追求し、グループが持つあらゆるリソースを活用して地域全体での脱炭素化の実現に向け、取り組みを加速いたします。

■マルナカまんのう公文店

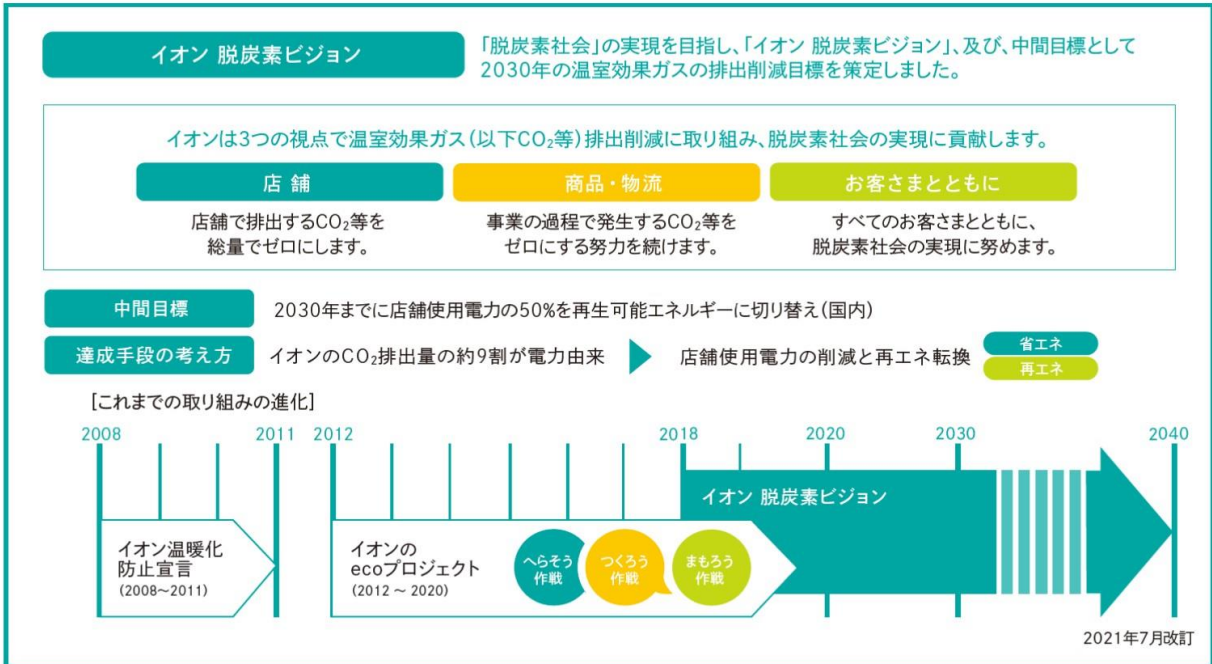
住所	香川県仲多度郡まんのう町公文字垂水367
開店日	2022年10月8日（土）
店舗面積	2,000平方メートル（地上1階建て）
業態	食品スーパー（SM）
発電能力	最大417kW

※1 「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略で、P P A事業者が、電力需要家の敷地や屋根等のスペースを借り太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を電力需要家に販売する事業モデルです。

※2 太陽光発電の供給開始は2023年2月からの予定（ソーラーパネルの施工は完了）

以上

ご 参 考



< 2030年までの店舗再エネ導入計画 >

店舗屋上などへの太陽光発電システムやPPAモデルの導入拡大、卒FIT電力の買い取り強化、各地域での再エネ直接契約を推進し、2030年までにイオンが国内で運営する以下のショッピングセンター（SC）と総合スーパー（GMS）で使用する電力については100%再生エネルギー導入に向けた取り組みを進めています。これにより、イオンが国内店舗で使用する電力の50%が再生可能エネルギーへと切り替わります。

業態	主な屋号	全店再エネ100%運営目標時期
ショッピングセンター（SC）	イオンモール	2025年度まで
	イオンタウン	2030年度まで
総合スーパー（GMS）	イオン、イオンスタイル	